

アスベスト対策

検討委が初会合

9.24 大阪府

62 発がん性が指摘されているアスベスト(石綿)の使用実態調査や規制などを総合的に進めようと、大阪府は衛生、生活環境部、教育委員会など関係六部一委員会で「アスベスト対策検討委員会」(委員長三橋昭男・衛生部長)を設け、十六日、初会合を開いた。自治体でアスベスト対策組織を作ったのは東京都、神奈川県横須賀市に次いで三番目。アスベストはこれまでにビルや学校校舎などの断熱材として使用されているが、現在、環境基準が定められておらず、処理方法も確立していない。